

作成日 2025 年 2 月 26 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5150

課題名 :

高齢化社会におけるX線検査:肩関節正面像におけるX線入射角度の検討
(肩関節 Y-view を用いた肩甲骨傾斜角度の計測)

1. 研究の対象

令和 2 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日の期間内に当院で肩関節 X 線検査を受けられた方

2. 研究期間

学校長承認日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 4 月 1 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

X 線検査 : 肩関節正面像は、肩疾患のクリーニング検査や治療後の経過観察に用いられる検査法です。肩関節正面像の X 線入射方法は健常者の場合、肩関節に対して頭尾方向 20 度で撮影します。

高齢者の場合、脊椎の変形などにより体幹が前傾し、それに伴い肩甲骨も前傾するため健常者と同じで撮影すると適正な肩関節正面像になりません。既に得られた画像から肩甲骨の前傾角度を計測し、正面像の入射角度の補正等について検討します。

5. 研究方法

- ① 解析対象は、肩関節 X 線検査で既に撮影済みの肩関節 Y-view の画像です。
- ② 肩関節 Y-view は、肩関節正面像と併せて依頼・撮影される撮影方法です。この撮影法は肩甲骨を横方向から観察する撮影方法のため、肩甲骨の傾斜角度を求めることが可能です。
- ③ 肩関節 Y-view の画像には烏口突起と肩峰が投影されており、計測には肩の腹側に位置する烏口突起前面と背側に位置する肩峰後面を結ぶ線の傾斜角度を計測します。今回の研究では、この角度を肩甲骨の前傾角度とします。
- ④ 得られた角度を年代別 (10～90 歳代の 9 区分) に分類し、評価・検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : X 線検査の肩関節 Y-view で得られた画像と研究対象者の検査時年齢

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は特にありません。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院 放射線部 近藤 忠晴

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 3265） 電話対応時間 9時から 16時

kondo@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院 放射線部 近藤 忠晴